



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月11日  
東

上場会社名 ユニオンツール株式会社 上場取引所  
 コード番号 6278 URL www.uniontool.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 片山 貴雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 倉田 憲昌 (TEL) (03)5493-1017  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	22,825	20.3	4,258	40.3	4,824	52.1	3,562	51.3
2023年12月期第3四半期	18,979	△17.8	3,035	△45.0	3,172	△44.8	2,355	△44.1

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 3,973百万円(△17.0%) 2023年12月期第3四半期 4,788百万円(△27.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	206.22	—
2023年12月期第3四半期	136.32	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	75,170	69,749	92.8
2023年12月期	70,605	67,279	95.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 69,749百万円 2023年12月期 67,279百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	42.00	—	42.00	84.00
2024年12月期	—	45.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	30,100	18.8	6,200	64.1	6,500	59.6	4,500	46.2
								260.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本日、2024年8月7日公表の業績予想値を修正させていただきました。詳細は2ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期3Q	19,780,000株	2023年12月期	19,780,000株
2024年12月期3Q	2,505,064株	2023年12月期	2,504,841株
2024年12月期3Q	17,275,062株	2023年12月期3Q	17,275,324株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 部門別の状況 .....	8
(2) 海外売上高 .....	8
(3) 為替換算レート .....	8
(4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況 .....	8

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間は、世界経済の緩やかな回復基調のもと徐々にインフレ傾向からの持ち直しが見られたものの、米国経済の動向懸念、中国経済の長引く減速感、欧州経済の低調など不確実性の高い外部環境となりました。また緊迫した中東地域の情勢、物価上昇、急激な為替変動リスクといった不透明感が拭えない状況で推移いたしました。当社グループに関連深い電子機器業界では、スマートフォンやパソコンに使用されるロジック半導体向け、メモリー向け需要が低調な一方で、生成AI関連市場の拡大により特定の用途に向けた需要が伸長しました。特にデータセンターのサーバー向けパッケージ基板および高多層基板への旺盛な需要が好調に推移しております。このような市場環境のもと、当社グループの高付加価値工具への需要増加の状況が継続しており、生産能力の増強と拠点間の連携強化により対応してまいりました。高付加価値工具の増収効果および生産拠点での稼働率向上による原価低減効果から売上総利益段階から収益力を改善し、大幅な増益となりました。

当期間の売上高は22,825百万円(前年同期比20.3%増)と大幅な増収となりました。営業利益は4,258百万円(同40.3%増)、経常利益は4,824百万円(同52.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,562百万円(同51.3%増)となりました。

次にセグメント別の状況ですが、日本地区では、生成AI関連市場の拡大により好調な業績をあげることができました。この地区での売上高(セグメント間取引消去額を含む。以下同じ。)は16,426百万円(前年同期比25.2%増)、セグメント利益(営業利益)は3,577百万円(同70.8%増)となっております。

日本を除くアジア地区では、生成AI関連市場の拡大による当社グループの高付加価値工具への需要の高まりと現地工場での稼働率が向上したことから、売上高は12,305百万円(同37.4%増)となり、セグメント利益は978百万円(前年同期89百万円)となっております。

その他、北米地区の売上高は1,375百万円(同1.7%増)、セグメント利益は141百万円(同19.3%増)となり、欧州地区の売上高は1,644百万円(同1.6%減)、セグメント利益は162百万円(同57.7%増)となっております。

## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は75,170百万円(前連結会計年度末比4,565百万円増)となりました。流動資産合計は38,872百万円(同667百万円減)となりました。主な変動項目は、現金及び預金(同1,942百万円減)、受取手形及び売掛金(同1,650百万円増)および有価証券(同553百万円減)であります。

固定資産合計は36,297百万円(同5,232百万円増)となっております。このうち、有形固定資産合計は25,576百万円(同1,113百万円増)となっております。主な変動項目は、建物及び構築物(純額)(同2,646百万円増)および建設仮勘定(同1,294百万円減)であります。投資その他の資産合計は10,645百万円(同4,127百万円増)となっております。主な変動項目は、投資有価証券(同3,866百万円増)およびその他(同222百万円増)であります。

負債合計は5,421百万円(同2,095百万円増)となりました。流動負債合計は5,021百万円(同2,320百万円増)となりました。主な変動項目は未払法人税等(同1,273百万円増)および賞与引当金(同866百万円増)であります。固定負債合計は399百万円(同224百万円減)となりました。主な変動項目は、その他(同217百万円減)によるものであります。

純資産合計は69,749百万円(同2,469百万円増)となりました。株主資本合計が63,114百万円(同2,058百万円増)、その他の包括利益累計額合計が6,634百万円(同411百万円増)となっております。主な変動項目は、その他有価証券評価差額金(同224百万円増)、為替換算調整勘定(同226百万円増)であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月7日に公表いたしました2024年12月期通期連結業績予想を修正しております。

当連結会計年度の売上高の進捗は概ね予想通りであります。年後半における高付加価値工具の需要環境が、前回の業績予想公表時の想定を下回る見込みであることから、2024年8月7日付の開示予想値を若干修正することといたしました。不透明な事業環境ではありますが、当社グループの高付加価値工具に対する需要は今後も続くものと思われれます。引き続き業績の拡大と将来への備えをバランスよく図りながら、更なる業績の向上に向け努力してまいります。

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回想定(A)	30,000	6,400	6,700	4,600	266.28円
今回修正後(B)	30,100	6,200	6,500	4,500	260.49円
増減額(B-A)	100	△200	△200	△100	—
増減率(%)	0.3	△3.1	△3.0	△2.2	—

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,376	17,434
受取手形及び売掛金	8,429	10,080
有価証券	695	141
商品及び製品	6,081	5,926
仕掛品	1,117	1,273
原材料及び貯蔵品	3,314	3,335
その他	548	715
貸倒引当金	△24	△34
流動資産合計	39,539	38,872
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,252	8,898
機械装置及び運搬具（純額）	9,009	8,737
工具、器具及び備品（純額）	367	482
土地	5,996	5,983
建設仮勘定	2,516	1,221
その他（純額）	320	252
有形固定資産合計	24,462	25,576
無形固定資産		
	84	75
投資その他の資産		
投資有価証券	6,105	9,971
その他	451	673
貸倒引当金	△37	—
投資その他の資産合計	6,518	10,645
固定資産合計	31,065	36,297
資産合計	70,605	75,170

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	652	871
未払金	146	213
未払費用	907	961
未払法人税等	28	1,302
契約負債	32	36
賞与引当金	571	1,438
役員賞与引当金	—	16
その他	363	182
流動負債合計	2,701	5,021
固定負債		
長期末払金	219	219
退職給付に係る負債	25	18
その他	378	160
固定負債合計	624	399
負債合計	3,325	5,421
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,998	2,998
資本剰余金	3,020	3,020
利益剰余金	61,772	63,832
自己株式	△6,736	△6,737
株主資本合計	61,055	63,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,477	1,702
為替換算調整勘定	4,473	4,699
退職給付に係る調整累計額	272	233
その他の包括利益累計額合計	6,223	6,634
純資産合計	67,279	69,749
負債純資産合計	70,605	75,170

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	18,979	22,825
売上原価	12,073	14,110
売上総利益	6,906	8,714
販売費及び一般管理費	3,870	4,456
営業利益	3,035	4,258
営業外収益		
受取利息	64	68
受取配当金	63	68
為替差益	—	463
固定資産賃貸料	37	36
補助金収入	67	20
助成金収入	62	54
その他	37	33
営業外収益合計	332	744
営業外費用		
支払利息	8	9
減価償却費	32	26
為替差損	31	—
支払手数料	85	101
租税公課	11	13
その他	27	27
営業外費用合計	195	178
経常利益	3,172	4,824
特別利益		
投資有価証券売却益	38	22
特別利益合計	38	22
税金等調整前四半期純利益	3,210	4,847
法人税、住民税及び事業税	889	1,811
法人税等調整額	△34	△527
法人税等合計	855	1,284
四半期純利益	2,355	3,562
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,355	3,562

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	2,355	3,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	858	224
為替換算調整勘定	1,595	226
退職給付に係る調整額	△20	△39
その他の包括利益合計	2,433	411
四半期包括利益	4,788	3,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,788	3,973
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(棚卸資産の評価方法の変更)

切削工具の原材料について、従来、移動平均法による原価法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間の期首より総平均法による原価法に変更しております。

この評価方法の変更は、原価計算システムの刷新を契機に、棚卸資産の評価及び期間損益計算をより迅速かつ適正に行うことを目的としたものであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,495	8,460	1,352	1,670	18,979	—	18,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,629	495	0	0	6,124	△6,124	—
計	13,124	8,955	1,353	1,671	25,104	△6,124	18,979
セグメント利益	2,095	89	118	103	2,406	629	3,035

(注) 1 セグメント利益の調整額 629百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,156	11,648	1,375	1,643	22,825	—	22,825
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,269	656	—	0	8,927	△8,927	—
計	16,426	12,305	1,375	1,644	31,752	△8,927	22,825
セグメント利益	3,577	978	141	162	4,860	△602	4,258

(注) 1 セグメント利益の調整額 △602百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	1,997百万円	2,088百万円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 部門別の状況

当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

	切削工具事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	20,786	2,038	22,825	—	22,825
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	14	14	△14	—
計	20,786	2,052	22,839	△14	22,825
営業利益	4,184	184	4,368	△110	4,258

## (2) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	13,184	1,334	1,574	93	16,187
II 連結売上高(百万円)					22,825
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	57.8	5.8	6.9	0.4	70.9

## (3) 為替換算レート

		US \$	EUR	NT \$	RMB
前第3四半期連結累計期間	実績	149.58円	158.00円	4.63円	20.46円
当第3四半期連結累計期間	実績	142.73	159.43	4.51	20.46
前連結会計年度	実績	141.83	157.12	4.62	19.93
当連結会計年度(計画)	計画	130.00	140.00	4.30	19.00

## (4) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前第3四半期連結累計期間	1,869百万円	1,997百万円	1,269百万円
当第3四半期連結累計期間	4,407	2,088	1,482
前連結会計年度	2,825	2,717	1,742
当連結会計年度(計画)	6,169	2,750	1,958